

SCAT



2025 年 11 月 27 日

各 位

会 社 名 : **SCAT 株式会社**
代 表 者 : 代表取締役 社長 長島 秀夫
(コード: 3974 東証スタンダード市場、名証メイン市場)
問 合 せ 先 : 取締役 執行役員 高橋 栄
(TEL : 03-6275-1130)

上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2024 年 12 月 13 日に東京証券取引所スタンダード市場における上場維持基準への適合に向けた計画について開示しております。この度、東京証券取引所より「上場維持基準（分布基準）への適合状況について」を受領し、2025 年 10 月 31 日時点においてスタンダード市場の上場維持基準に適合していることを確認しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況

当社は、2024 年 10 月 31 日時点において東京証券取引所スタンダード市場の上場維持基準のうち「流通株式時価総額」の基準に適合しておりませんでした。その後、上場維持基準への適合に向けた計画に基づき取り組みを進めた結果、2025 年 10 月 31 日時点において、スタンダード市場の上場維持基準の全ての項目に適合いたしました。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の 適合状況	2024 年 10 月 31 日時点	2,852 人	22,303 単位	928 百万円	42.6%
	2025 年 10 月 31 日時点	5,496 人	22,688 単位	1,266 百万円	43.2%
上場維持基準		400 人	2,000 単位	1,000 百万円	25.0%
2025 年 10 月 31 日時点の適合状況		適合	適合	適合	適合

※) 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点の当社の株券等の分布状況等を基に算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取り組みの実施状況

当社は、2024 年 12 月 13 日公表の「上場維持基準への適合に向けた計画について」の一環として、事業の持続的な成長と財務の健全化を基に、下記の各種取り組みを進めた結果、「流通株式時価総額」が向上し、上場維持基準に適合することとなりました。

① 主力事業の回復

当社の主力事業である美容 I C T 事業において、前事業年度（2024 年 10 月期）では大型キャンセル等の事案が発生し損益に影響がありましたが、当事業年度（2025 年 10 月期）では、経済産業省より D X 認定事業者、I T 導入支援事業者に認定され、提供する製品やコンテンツサービスが I T 導入補助金の対象となり、さらに、既存ユーザーの一部には、本年 10 月までの Windows10 の保守終了に伴う機器の入替え需要など引き合いが増え、順調に回復し、当初見通しを超えた利益を確保しております。

しかし、2025 年 10 月 14 日公表の「2025 年 10 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、介護サービス事業において、2025 年 5 月より高齢入居者の老衰等によるご逝去が重なり事業損益に大きな影響がありました。

② 5 期連続増配

2025 年 10 月期は、前事業年度より年間配当額の 1 円増配を予定しており、5 期連続の増配を実施いたします。

（中間配当 7 円、期末配当 7 円により年間配当 1 株あたり 14 円）

また、④の株式無償割当ての実施に伴い、期末配当は実質的に 1 割の増配となります。

③ 記念優待の実施

2025 年 7 月 8 日公表の「名古屋証券取引所メイン市場への重複上場記念株主優待実施に関するお知らせ」のとおり、当社株主構成の大部分を占める個人投資家様に向けて、認知度の向上、並びに継続的な対話の機会の拡充を図ることを目的に、名古屋証券取引所メイン市場への重複上場の承認をいただきました。これを記念して、また、株主の皆様への日頃のご支援に感謝の意を込めて、株主優待を実施することといたしました。

④ 自己株式の活用による株式の無償割当ての実施

2025 年 8 月 25 日公表の「株式の無償割当てに関するお知らせ」のとおり、当社の自己株式の保有状況（公表日現在当社発行済株式の 41.7%）への対処は課題の一つでした。

この自己株式を有効活用して株主の皆様への直接還元と流通株式数の確保を目的に、2025 年 9 月 30 日を基準日とした普通株式 1 株につき普通株式 0.1 株の割合をもって無償割当てを実施いたしました。これにより、株主の皆様に対して実質的に 1 割の増配となりました。

今後もスタンダード市場の上場維持基準の適合を維持すべく、事業の持続的な成長と各種取組みを実施し、企業価値の向上に努めてまいります。

以 上